

生活の状況

表4 平成30年度全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果 抜粋

◎自己肯定感をもつ児童生徒が多い

質問内容	【小学6年生】肯定的な解答 (%)			【中学3年生】肯定的な解答 (%)		
	伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較
自分には、よいところがあると思いますか	93.5	84.0	▲9.5	87.9	78.8	▲7.1
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	97.8	85.3	▲12.5	92.4	82.2	▲10.2

「自分には、よいところがあると思いますか」という質問への肯定的な回答が、近年になく小学校で高く、小中ともによい傾向を示しています。その要因としては、先生がよいところを認めたり、子ども同士がお互いのよさを認めるように取り組んだりしていることがあげられます。このような自己肯定感は、子ども達がその能力を伸ばしていく原動力になりますので、今後とも取組を継続していききたいと思います。

◎地域と関わりをもつ児童生徒が多い

質問内容	【小学6年生】肯定的な解答 (%)			【中学3年生】肯定的な解答 (%)		
	伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較
今、住んでいる地域の行事に参加していますか	74.0	62.7	▲11.3	69.8	45.6	▲24.2
地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか	32.6	36.1	▲3.5	72.8	51.8	▲21.0
地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか	51.1	41.6	▲9.5	37.0	25.5	▲11.5

地域行事への参加、地域の大人との関わりについては、全国平均を上回る結果となりました。これは、本町の地域学校協働活動が大きく影響していると考えます。毎年、区長協議会でもお願いしておりますが、地域貢献活動という位置づけで、子ども達が地域行事等で活躍する場について情報をいただきますようお願いします。

◎依然として普段の家庭学習の時間が短い

質問内容	【小学6年生】肯定的な解答 (%)			【中学3年生】肯定的な解答 (%)		
	伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	73.9	67.6	▲6.3	46.7	52.1	▲5.4
家で学校の授業の予習・復習をしていますか	65.2	62.6	▲2.6	45.6	55.2	▲9.6
学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか（塾を含む）（小学校：1時間以上 中学校：2時間以上）	58.6	66.2	▲7.6	22.9	36.4	▲13.5

本町の子ども達は家庭（塾を含む）での学習時間が短く、毎年同じ傾向が続いています。平日の学習時間は、小学6年生では1時間以上が6割程度、中学3年生では2時間以上が2割程度にとどまっています。特に、中学3年生では、家庭学習の計画や予習・復習で全国平均を下回っています。本町でも家庭学習に課題意識をもって日々取り組んでいますが、改善していない実態があります。学校では、授業と関連付けて、学習が必要な宿題と自主的に学習したいと思わせる宿題をバランスよく提示することが必要だと考えます。家庭では、毎日決まった時間、学習に向かう習慣づくりをお願いします。

◎まとめ

質問内容	【小学6年生】肯定的な解答 (%)			【中学3年生】肯定的な解答 (%)		
	伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	83.7	76.7	▲7.0	77.2	73.8	▲3.4
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできていると思いますか	78.3	77.7	▲0.6	85.9	76.3	▲9.6

新学習指導要領が示す「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業を目指して、本町の各学校でも授業改善を行って来ています。「主体的な学び」にあたる質問項目が、「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」というものです。本町では、小学6年生の8割強、中学3年生の8割弱が肯定的な回答をし、全国平均を上回っています。また、「対話的な学び」にあたる質問項目が、「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできていると思いますか」というものです。これに対して、小学6年生の8割弱、中学3年生の8割強が肯定的な回答をし、全国平均を上回っています。これらは、学校が進める授業改善が確かな方向に向かっていることを示すものと捉えています。今後とも、子ども達の学びが深まり、教室だけにとどまらない学習意欲がもてることをめざして取組を進めていきます。家庭・地域のご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ先】教育委員会事務局 総務学事室 ☎0859-62-0927

学力の状況

表1 平成30年度全国学力調査結果 教科の概要

◎小学6年生、中学3年生ともに県平均とほぼ同じ

小学6年	全国	鳥取県	伯耆町	県平均との差		中学3年	全国	鳥取県	伯耆町	県平均との差	
				本年度	前年度					本年度	前年度
児童数(公立)	1,030,025人	4,727人	92人			生徒数(公立)	966,764人	4,711人	92人		
国語A	70.7	71	69	▲2	▲2	国語A	76.1	76	76	0	1
国語B	54.7	55	55	0	▲6	国語B	61.2	60	61	1	2
算数A	63.5	62	60	▲2	▲6	数学A	66.1	66	64	▲2	▲1
算数B	51.5	50	51	1	▲6	数学B	46.9	45	47	2	0
理科	60.3	60	59	▲1	-	理科	66.1	66	68	2	-

※A問題：主として「知識」の定着度をみる問題 ※B問題：主として「活用」する力の定着度をみる問題  
 ※昨年度から県、町の平均点は小数点以下第1位を四捨五入して情報提供  
 ※昨年度は理科は実施されていません

この表は、本町の平均正答率を、全国および県の平均正答率と比較したものです。

小学6年生については、昨年度すべての教科で県平均を下回っていましたが、今年度はほぼ県平均と同等となりました。中学3年生については、昨年度と同様に、ほぼ県平均と同等でした。小中ともに県平均並みだったといえます。



全国学力調査結果〈経年比較〉

表2 [小学6年]

	平均正答率 %											
	国語A			国語B			算数A			算数B		
	県	町	差	県	町	差	県	町	差	県	町	差
H26	77.0	75.2	▲1.8	56.5	56.8	0.3	78.6	79.0	0.4	58.1	54.8	▲3.3
H27	71.5	67.1	▲4.4	66.8	56.8	▲10.0	74.6	68.7	▲5.9	45.2	39.8	▲5.4
H28	75.2	72.6	▲2.6	58.0	55.9	▲2.1	77.0	75.6	▲1.4	46.8	46.2	▲0.6
H29	76	74	▲2	57	51	▲6	77	71	▲6	46	40	▲6
H30	71	69	▲2	55	55	0	62	60	▲2	50	51	1

表3 [中学3年]

	平均正答率 %											
	国語A			国語B			数学A			数学B		
	県	町	差	県	町	差	県	町	差	県	町	差
H26	79.5	80.8	1.3	51.2	54.3	3.1	67.4	68.6	1.2	59.7	61.8	2.1
H27	76.9	77.8	0.9	66.2	64.6	▲1.6	64.3	64.0	▲0.3	41.2	41.3	0.1
H28	76.7	79.3	2.6	67.1	70.5	3.4	63.2	58.9	▲4.3	44.4	43.5	▲0.9
H29	77	78	1	72	74	2	63	62	▲1	48	48	0
H30	76	76	0	60	61	1	66	64	▲2	45	47	2



表2の「H27」は、現在の中学3年生が小学6年生だったときの数値です。小学6年生のときに県平均と比較して大きく下回っていた数値が、中学3年生になって県平均並みになったこと自体を大きな伸びとして捉えることができます。子ども達は、意識づけや働きかけによって変容する可能性もっています。

伯耆町の児童生徒の「学力・生活」の状況

平成30年度「全国学力・学習状況調査」結果から

平成30年7月31日(火)公表「全国学力・学習状況調査」結果  
 ●実施日 4月17日(火)  
 ●対象 小学6年生、中学3年生  
 ●調査の目的 全国的な教育政策の改善を図ること、学校における学習と生活の指導の充実に役立てるため  
 (注)調査の結果は平成30年4月時点での児童・生徒の傾向を示すものです